

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	生活環境課					
基本構想	戦略的行政運営		重点的方針	3. 広域行政による自治の推進				
分野別方針	(1) 広域連携の推進		実施計画事業	1) 広域行政推進事業 (No.91)				
予算等事業名	ごみ処理広域化への取組み							
目的	広域的な行政施策や取組みを必要とする行政課題等の情報交換及び連絡調整を図り、広域行政を推進する。							
内容	平塚市及び大磯町と連絡調整を図り、ごみ処理広域化実施計画を推進する。							
根拠法令・条例等	一般廃棄物処理に係る事務事業の広域化に関する基本協定							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 削減は困難			
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難			
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)						
	【説明】						

総合評価

実績	1市2町ごみ処理広域化推進会議(部長級会議7回、課長級会議6回)を開催し、実施計画の推進を行った。						
中間評価との相違点	—						
事業指標(数値指標)	—						
前期(27年度)目標値	—			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】			
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	実施計画の推進			
	—						

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		0	0				
財源内訳	一般財源						
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない	A
	【説明】 安定的、経済的なごみ処理体制を確立するために必要な事業である。	
妥当性	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある	A
	【説明】 自治体間による協力が必要である。	
有効性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がっていない	A
	【説明】 平成27年度からの広域処理開始に向けて、調整を行っている。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない	A
	【説明】 新たな広域処理施設の建設、運営については、PFI等の方式採用について検討している。	
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 今後の安定的、経済的なごみ処理体制確立のため、事業推進を行った。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	ごみ処理広域化実施計画の推進及び平成27年度からの広域処理開始のため、平塚市及び大磯町と必要且つ十分な連絡調整を行う。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	ごみ処理広域化処理に向けて、平塚市及び大磯町と協力して事業を推進する必要がある。		
今後の方向性	平成27年4月から広域化処理の一部が開始するため、さらに連携して事業を推進する。		